

# 平成21年9月期 第2四半期決算短信

平成21年5月12日

上場会社名 マルマン(株)

上場取引所 大

コード番号 7834 URL <http://www.maruman.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大隅 宏昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

(氏名) 上田 晃弘

TEL 03-5577-1153

四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年9月期第2四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第2四半期	2,789	△44.6	△363	—	△474	—	△802	—
20年9月期第2四半期	5,038	31.3	246	—	238	—	156	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第2四半期	△75.49	—
20年9月期第2四半期	14.77	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月期第2四半期	4,359	2,115	48.5	199.13
20年9月期	6,500	3,066	47.2	288.61

(参考) 自己資本 21年9月期第2四半期 2,115百万円 20年9月期 3,066百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	—	—	5.00	5.00
21年9月期	—	—	—	—	—
21年9月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

当社は定款において9月30日を期末配当基準日、3月31日を中間配当基準日と定めておりますが、現時点では期末配当基準日における配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

## 3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,050	△39.5	△345	—	△529	—	△857	—	△80.66

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年9月期第2四半期 10,625,000株 20年9月期 10,625,000株

② 期末自己株式数 21年9月期第2四半期 100株 20年9月期 100株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年9月期第2四半期 10,624,900株 20年9月期第2四半期 10,624,900株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想につきましては、平成20年11月11日に公表しました内容から変更しております。詳細につきましては、平成21年5月11日付の「平成21年9月期の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 上記の予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。

3. 現時点では期末配当を行うかどうかについては未定であります。詳細につきましては、平成21年5月11日付の「平成21年9月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期連結財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機による金融市場の混乱から株価が下落し、円高が進行いたしました。また雇用不安が表面化し、個人消費が低迷して景気は急速に悪化いたしました。

当社グループが属するゴルフ用品業界、健康食品業界においても個人消費の落ち込みが大きく影響して、市場環境は厳しいものとなりました。

このような状況のもと当社グループは、ゴルフ事業において、昨年末に発売の「シャトル」（メンズ及びレディス）、「ベリティ」に続き、今年3月に「コンダクターAD460」の新商品を発売しました。「シャトル」は大手小売店の売上上位にランクされる人気商品となっており、また「コンダクターAD460」も試打会等での販促活動により、徐々に消費者の支持を広げてきております。

健康食品事業については、「ウコンドリンク」のリニューアルや禁煙用品「ブラックパイポ」等の新商品を発売し、また大手小売店のプライベート商品の開発を行って売上の拡大を図ってまいりました。

しかし、景気の先行き不安から主力のゴルフ事業において国内市場の落ち込みが顕著となり、特に当社フラッグシップモデル「マジスティ」が、本年6月のリニューアルを控えて売上が低迷いたしました。更に海外市場においても世界的な景気低迷と円高の進行により、昨秋以降、売上が急激に減少いたしました。

また本年1月、当社の連結子会社である株式会社T・ZONE コールセンターの株式を売却したことにより、同社は当社グループの連結対象から外れることとなりました。

こうした状況に鑑み、当第2四半期において繰延税金資産の回収可能性の判断を厳格に実施したことにより、税金費用が増大いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が27億8千9百万円、営業損失が3億6千3百万円、経常損失が4億7千4百万円、四半期純損失が8億2百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ21億4千1百万円減少し、43億5千9百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金、現金及び預金、繰延税金資産等の減少によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ11億9千1百万円減少し、22億4千3百万円となりました。これは主に長期借入金と支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ9億5千万円減少し、21億1千5百万円となりました。これは主に当期純損失の計上による利益剰余金の減少によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績につきましては、第2四半期累計期間において予想を下回ったことに加え、世界的な景気後退による消費不振が今後も続くものと見込まれること、また第2四半期より株式会社T・ZONE コールセンターが連結子会社から外れることなどを考慮した結果、平成20年11月11日に公表いたしました業績予想を平成21年5月11日に修正しております。

平成21年9月期の連結業績予想 (平成20年10月1日～平成21年9月30日)

	売上 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	10,000	1,040	1,000	600	56.47
今回修正予想 (B)	6,050	△ 345	△ 529	△ 857	△ 80.66
増減額(B-A)	△ 3,950	△ 1,385	△ 1,529	△ 1,457	—
増減率 (%)	△ 39.5%	—	—	—	—
(参考) 前期実績	9,836	555	418	222	20.94

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(四半期財務諸表に関する会計基準の適用)

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(棚卸資産の評価に関する会計基準の適用)

棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

この変更による損益への影響はありません。

(リース取引に関する会計基準の適用)

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間から所有権移転外ファイナンス・リース取引については通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。なお、当該リース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

この変更による四半期連結貸借対照表への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	298,506	815,550
受取手形及び売掛金	1,282,626	2,289,666
商品及び製品	955,144	1,111,066
仕掛品	37,552	38,318
原材料及び貯蔵品	912,342	988,522
繰延税金資産	73,339	171,732
その他	330,995	365,872
貸倒引当金	△67,378	△42,510
流動資産合計	3,823,128	5,738,218
固定資産		
有形固定資産	91,528	129,767
無形固定資産	27,736	30,302
投資その他の資産		
投資有価証券	212,600	276,842
繰延税金資産	5,444	115,974
その他	249,956	273,369
貸倒引当金	△51,350	△63,510
投資その他の資産合計	416,651	602,676
固定資産合計	535,917	762,746
資産合計	4,359,045	6,500,964

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	595,628	1,021,869
短期借入金	499,700	421,000
未払金	105,376	144,583
未払法人税等	6,069	97,625
返品調整引当金	56,258	93,288
その他	144,088	247,503
流動負債合計	1,407,121	2,025,869
固定負債		
製品保証引当金	26,141	29,661
長期借入金	810,000	1,360,000
その他	—	18,893
固定負債合計	836,141	1,408,554
負債合計	2,243,262	3,434,424
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,046,500	1,046,500
資本剰余金	612,137	612,137
利益剰余金	610,339	1,465,524
自己株式	△105	△105
株主資本合計	2,268,871	3,124,056
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△14,573	△10,053
為替換算調整勘定	△138,515	△47,462
評価・換算差額等合計	△153,088	△57,516
純資産合計	2,115,783	3,066,540
負債純資産合計	4,359,045	6,500,964

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	2,789,650
売上原価	1,853,680
売上総利益	935,969
販売費及び一般管理費	1,299,348
営業損失(△)	△363,378
営業外収益	
受取利息	1,454
その他	1,986
営業外収益合計	3,440
営業外費用	
支払利息	30,998
為替差損	60,077
その他	23,451
営業外費用合計	114,527
経常損失(△)	△474,465
特別損失	
固定資産除却損	5,296
投資有価証券売却損	100,817
賃貸借契約解約損	7,753
特別損失合計	113,866
税金等調整前四半期純損失(△)	△588,331
法人税、住民税及び事業税	2,307
法人税等調整額	211,421
法人税等合計	213,728
四半期純損失(△)	△802,060

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



## 「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表  
中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)		百分比 (%)
	金額 (千円)		
I 売上高		5,038,120	100.0
II 売上原価		2,966,748	58.9
売上総利益		2,071,372	41.1
返品調整引当金戻入額		184,014	3.7
返品調整引当金繰入額		128,511	2.6
差引売上総利益		2,126,875	42.2
III 販売費及び一般管理費		1,880,686	37.3
営業利益		246,188	4.9
IV 営業外収益			
1. 受取利息	19,856		
2. 持分法による投資利益	49,542		
3. その他	64,812	134,211	2.7
V 営業外費用			
1. 支払利息	41,131		
2. 売上割引	3,541		
3. 為替差損	95,165		
4. その他	2,501	142,339	2.8
経常利益		238,060	4.7
VI 特別利益			
1. 貸倒引当金戻入益	3,455		
2. 投資有価証券売却益	8,326		
3. その他	19	11,800	0.2
税金等調整前中間純利益		249,861	5.0
法人税、住民税及び事業税	161,572		
法人税等調整額	△73,446	88,125	1.7
少数株主利益		4,808	0.1
中間純利益		156,927	3.1